

5歳児

遊びや活動の中から「文字・言葉」「数量・図形」「自然」の3つの観点から幼児の経験を読み取り、小学校の学習との連続性を整理した。また、幼児が小学校内に設置された「ななはけラボ」を計画的に活用し、安心して活動できるようにした。日々の遊びや生活の中での経験の一つ一つが小学校の学びにつながっていることを教師が意識し、幼児の経験を丁寧に読み取るようになった。幼児を見守ったり環境を設定したりすることで、興味や関心が広がった。

文字・言葉

思いや考えを出し合いながら活動し、友達の思いを受け止めたり、自分と違う考え方があることに気付いたりする。

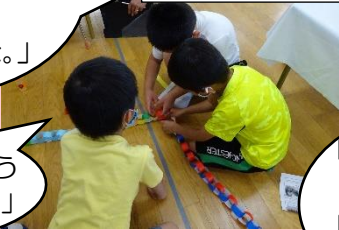
リレーの作戦会議



「手を振ろう！」
「その考えいいね。」

「グループの友達と一緒に作ってみよう。」
「長くしたいな。」

七夕飾り製作



「つなげるにはどうしたらいいかな。」

「スタートとゴールが分からないよ。」
「旗を作ってスタートって書いてみよう。」

夏祭りの準備



数量・図形

様々な素材や遊具に触れ、試したり工夫したりして遊ぶ中で、そのものの特徴や性質に気付いたり、形や数に関心をもったりする。

大型積み木の家作り



七夕飾り製作



「2階から1階までつながったよ。」
「長くつながったね。」

「細長い積み木はここに置こうかな。」
「広い部屋ができたよ。」

様々な素材や遊具に触れ、試したり工夫したりして遊ぶ中で、そのものの特徴や性質に気付いたり、形や数に関心をもったりする。

「点数は数字を書いておいたら分かりやすいよ。」

サッカーの得点表作り



自然

タマネギの皮染め



自然の変化に関心をもち、自分なりに調べたり遊びに取り入れたりする。

七夕飾り製作



「荒川自然公園の笹、大きいね。」
「七夕に飾るのが楽しみだね。」

「きれいな色になった！不思議だね。」
「みんなで育てたタマネギおいしかったね。」

生き物の飼育



「オタマジャクシを見つけたよ。」
「ななはけラボで飼う方を調べてみよう。」